

ひがしお ばせ

6. 東小橋の街並み



◆所在地 東成区東小橋3丁目6番～9番

◆登録番号 H23-21

◆概要

東小橋にある比賣許曾神社の歴史は古く、古事記では新羅から渡來した赤留比売命を祀ったと記され、石山合戦の兵火にあい、現在の地に移ったとされている。比賣許曾神社の周辺は、かつて江戸時代・明治時代の東小橋村の中心であった。現在でも、比賣許曾神社のほか、安楽寺、格子のある民家など、戦災から逃れた昔の街並みが残っている。

あかるひめのみこと

ひぶくろしき どうひょう

7. 火袋式道標



◆所在地 東成区大今里4丁目27番

◆登録番号 H23-22

◆概要

暗越奈良街道と千日前通が交差する場所に立つ道標。上部を四角にくりぬいて火袋とし、上に笠をのせた形状をしている。文化3年(1806年)に釘問屋が建てたといわれており、道標には「右志き山、八尾久宝寺道 左いせ、なら道」と示されている。